

第 11 回日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク
「聴覚障害学生支援に関する実践事例コンテスト 2015」発表団体・発表者募集要項

日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク（PEPNet-Japan）では、聴覚障害学生支援に関する事例や情報を蓄積し、全国の大学に発信する活動を行っています。

こうした取り組みの一環として、「第 11 回日本聴覚障害学生高等教育支援シンポジウム」において、全国の大学・団体が日頃実践している支援の取り組みを発表し、参加者同士の情報交換を行うとともに、関係者の創意工夫やアイデアの斬新さを表彰するコンテスト企画を設けます。

障害学生支援室の設置や支援体制などの大学を挙げた取り組みから、支援現場で利用しているアイテムまで、関係者の工夫がキラリと光る実践事例を広く募集します。「新たな挑戦をしている」「今までになかった効果が得られた」…そんな取り組みがあれば、ぜひ教えてください。聴覚障害学生支援に関わるすべての方々からの参加をお待ちしています。

1. 実施日時

2015 年 12 月 19 日（土）～12 月 20 日（日）

19 日（土）14:00～17:00 発表および投票（この時間帯に各種企画が同時に進行します）

20 日（日）13:00～15:00 全体会にて結果発表および表彰

※ 今年度のシンポジウムは 2 日間にわたって実施いたします。それに伴い、本コンテストは上記日程となりますので、ご注意ください。

2. 応募資格

聴覚障害学生支援に取り組んでいる団体、または個人。

※ 教職員・学生・支援者等の属性は問いません。

※ 1 発表につき 1 名以上の発表者が必要で、発表者は全員シンポジウムへの事前申込みを忘れず
にお願いいたします。

3. 募集内容

聴覚障害学生支援に関する取り組みで、現在までに実施している、または具体的な実施スケジュールが決まっているもの。

募集内容の例（これまでの発表内容から）

①情報保障の方法に関する工夫

教育実習での情報保障／ディスカッションでの情報保障／
新たな支援方法の導入における課題と対応 等

②支援活動周知に向けた情報発信のあり方

大学に対する情報発信の取り組み／SNS を活用した情報発信 等

③学生生活全体への支援

寮生活を含めた支援／4 年間を通した全学的支援体制の紹介 等

④学生に関する取り組み

障害学生と防災に関する取り組み／学生同士の交流促進を目指した企画
支援学生と利用学生がともに取り組んだ活動 等

⑤その他

聴覚障害学生支援に関する研究結果／支援室の間取り／支援チームの連携方法
独自に作成し使用したポスター・マニュアルなどオリジナルグッズの紹介 等

4. コンテストまでの流れ

Step1 参加申込み（締切：9月16日）

- 1) ホームページより参加申込書をダウンロードの上、必要事項を記入し、PEPNet-Japan 事務局まで FAX または E-mail で送付する。
 - ※ 複数の取り組みを発表する場合は、取り組み1つにつき1枚の応募用紙を提出してください。
 - ※ 応募多数の場合は、参加申込書による書類審査を行います。審査結果は9月中にお知らせし、当日発表いただく方々には、規定のフォーマットをお送りします。

Step2 掲載用資料のデータ提出（締切：11月9日）

- 1) 規定のフォーマットを利用して、A4 サイズ (210mmx297mm) 1枚に発表内容をまとめ、電子媒体 (Word または PDF 形式) で、事務局に送付する。
 - ※ 提出されたデータは、編集のうえ当日資料に掲載するほか、投票箱に貼付します。締切を過ぎた場合、当日資料への掲載ができなくなりますので、ご注意ください。
 - ※ 発表者は全員シンポジウムへの事前申込みを忘れずをお願いします（申込みは、8月頃より PEPNet-Japan ウェブサイトにある申込みフォームにて受け付けます）。

Step3 展示用パネルの作成、送付（締切：12月7日）

- 1) **Step2** で作成した掲載用資料を A1 サイズ (594mmx841mm) に印刷したものを展示用パネルとする。
 - ※ 展示用パネルの作成に関する詳細は掲載用資料の提出締切後にお知らせいたします。
- 2) 作成した展示用パネルを事務局宛に送付する。パネルの他に、展示したいグッズや配付資料がある場合は、各自で準備・印刷のうえ、展示用パネルとともに送付する。
 - ※ 事前郵送が困難な場合は当日会場にご持参ください。
 - ※ 精密機器の送付はご遠慮ください。破損した場合等の保障はいたしかねます。

Step4 シンポジウム当日コンテスト内での発表

- 1) 発表者は各自の発表ブースにて、展示内容の発表を行う。
 - ※ 休憩時間は指定しませんので、適宜休憩をとってください。
 - ※ 発表団体・発表者の数に応じて、発表ブースに立つ人数を制限する場合があります（ただし、時間内の交代は自由とします）。
 - ※ 参加者全員に伝わるような発表方法やコミュニケーション手段をご検討ください。発表ブースには情報保障者は配置しませんが、発表時の方法や参加者とのコミュニケーションも審査の観点となります。
- 2) パネルは定められた時間内に会場に掲示し、終了後は事務局にて撤収する。

今年度は参加者全員の前で各団体が取り組みを説明する時間を設ける予定です。
発表時間は1分程度を予定しています。詳細は追ってご連絡します。

5. 審査方法

12月19日（土）にシンポジウム参加者による投票を行う。発表ごとに投票箱を用意し、アフタヌーンセッション会場に投票用ブースを設置する。

なお審査は、以下の観点に基づいて行う。

- ❖ グループの力を活かした取り組みであるか
- ❖ 大学の特徴や資源を上手く活かしているか
- ❖ ユニークな取り組みでオリジナリティが感じられるか
- ❖ 聴覚障害学生のニーズ（要望）を良く捉えたものか
- ❖ 発表内容の要点が分かりやすくまとまっているか
- ❖ 全ての参加者に伝わる発表方法、コミュニケーション手段を使っているか

6. 結果発表

投票により、多くの関心を集めた取り組み数点を表彰する。投票結果は12月20日（日）に行われるシンポジウム全体会にて発表を行うとともに、PEPNet-Japanより表彰状等を授与する。また、発表団体や発表者、応募内容については、PEPNet-Japan ホームページ等で広く公表する。

【申し込み・問い合わせ先】

〒305-8520

茨城県つくば市天久保 4-3-15

筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター

日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク（PEPNet-Japan）事務局 コンテスト担当

TEL/FAX 029-858-9438 E-mail sympo2015@pepnet-j.org

URL <http://www.pepnet-j.org>